

1. 関西特区の概要

■ 関西が取り組む政策課題

国際競争力向上のための

“イノベーションプラットフォーム”の構築

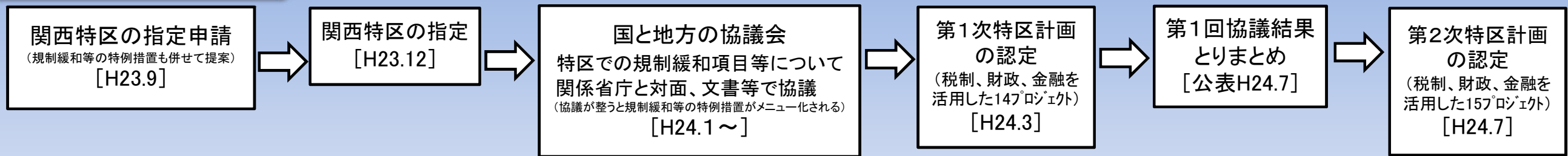
(実用化・市場づくりを目指したイノベーションを次々と創出する仕組み)

■ 重点的に取り組む6つのターゲットでイノベーションを創出

～ 未来社会の市場を見据え、強みを有するターゲットに当面資源を集中！～



2. これまでの経過



※税制上の支援措置
〔法人税の減免〕

- ① 投資税額控除(新たな機械、建物等の取得価額の15%(建物等は8%)を法人税額から控除)
 - ② 特別償却(新たな機械、建物等の取得価額の50%(建物等は25%)を普通償却額に上積み)
 - ③ 所得控除(専ら特区内で規制の特例措置を活用した事業を行った場合、その事業により生じた課税所得の20%を損金に算入[5年間])
- ※ ①～③からの選択

3. 規制緩和等の特例措置の協議状況

関西では、76の規制緩和等の提案項目をだしたが、国と地方の協議会に至る前段で優先的に協議が必要なものとして、23の項目に絞られた。

優先提案に対する内閣府の見解

I : 国と地方で合意したもの **4項目**

II : 方向性について合意、
条件協議で継続 **15項目**

IV : 提案者で再検討するもの **5項目**

※ 1項目で2以上の見解がでているため
合計数は合わない

合意に至ったもの ※●大阪府提案、○以外

- 外国人医師等の臨床修練制度の修練期間の延長【大阪府】
- 医療介護ロボット実用化加速のための評価基準策定に向けた実証(厚生労働省)【大阪府】
- 医療介護ロボット実用化加速のための評価基準策定に向けた実証(経済産業省)【大阪府】
- 当該区域において離岸する民間事業者が実施する内航フィーダー船による輸送について消席率向上のための国内貨物積載コンテナに関する手続き簡素化と積載重量の見直し【大阪市、神戸市】

協議が継続となっているものの主な内訳 ※●大阪府提案、○以外

◆協議がまとまりつつある項目

- 治験・臨床研究に係る病床規制の特例【大阪府】
- 医薬品・医療機器等輸出入手続きの電子化、簡素化(関西国際空港)【大阪府】
- 薬事承認を受けていない院内合成PET薬剤の譲渡許可(BNCT実施に向けた規制緩和)【大阪府】
- 国有財産法等の特例(旧私のしごと館)【京都府】
- 設備共用受電下における全量買取用太陽光発電電力災害時に限り需要家に融通できる制度の創設(夢咲地区)【大阪市】

◆今後、協議を強力に後押しする必要がある項目

- PMDA-WEST機能の整備【大阪府】【神戸市】
- ヒト幹細胞を用いた臨床研究の実施に係る手続きの特例【神戸市】【大阪府】
- 高度医療に関する権限委譲【神戸市】